

2022.11.17 松本保険薬局事業協同組合 薬局経営オンラインセミナー 第12回「薬局未来塾イン松本」開催のお知らせ

清秋の候、ますますご清栄のことと拝察いたします。平素は格別のご協力を賜り、誠にありがとうございます。

約3年近くに及ぶコロナ禍ではありますが、オンライン資格確認、電子処方箋の運用、医療DXなど、薬局を取り巻く環境は大きな動きをみせております。コロナ禍の影響を鑑み、オンラインによる薬局経営セミナーを開催させていただきます。是非ご参加頂き、皆様が抱える課題の解決に結びつけて頂ければ幸いです。

松本保険薬局事業協同組合 理事長 田多井 健介

日 時 2022年 11月 17日 (木曜日)
19:30 ~ 21:00

方 法 Zoom (ウェビナー) による開催

講 演 2024年の診療報酬及び介護報酬改定に向けた変化への対応
～オンラインが薬局経営を変える～

講 師 株式会社 K a e マネジメント
駒形 和哉 氏



参加費 組合員薬局無料

●駒形和哉氏 (株式会社K a e マネジメント 薬剤師・中小企業診断士)

薬局に係る政府の審議会等から見えてくるのは、薬剤師の業務の見直しと薬局機能のあり方です。「薬剤師の養成及び資質向上等に関する検討会」や「薬局薬剤師の業務及び薬局の機能に関するワーキンググループ」などは、まさに大きな転換期を明確に示しているように思えます。

さらに規制改革推進会議からは調剤業務の外部委託や服薬指導のテレワーク化なども議論され、新たな参入業者への規制緩和も感じられます。調剤市場が新たな脅威にさらされつつあり、そのことへの認識を新たに持つ必要があります。

そして出口が見えない新型コロナウイルス感染拡大は、遅れていた医療にオンライン化の一石を投じました。療養担当規則が改正になり来年4月からはオンライン資格確認が原則義務化となります。また1月からは電子処方箋も本格的な運用が始まります。これらの新しい流れが薬局経営にもたらす影響は大きいと考えられます。向き不向きと躊躇しているわけにはいきません。将来を見越した対応が欠かせません。

今回は2024年に向けた大きな変化を少しでも先読みをしながら、来るべき診療報酬及び介護報酬の同時改定への対応を考えてみたいと思います。その他にもドラッグストアの脅威や薬局から患者に薬が届くラストワンマイルなどについての情報も盛り込みたいと考えております。

本会は、日本薬剤師会研修センター研修認定薬剤師制度の (共催) 松本保険薬局事業協同組合
認定対象 (1単位申請中) となっております。 鍋林株式会社

※ 聴講希望の方は下記のQRコードからお申し込みください

申込みフォームにメールアドレス・姓名・メールアドレス・薬剤師登録番号・参加区分・勤務先を入力してお申し込みください。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_x4zGZ9oKRh633de1r0ZjnA



11月13日 (日) までにお申し込みください。